

原稿募集要項

語学教育研究所創設30周年記念フォーラム

語学教育研究所所長 瀬戸口 律子

30周年記念フォーラム編集委員長 寺村 政男

平成26年7月21日

下記のように原稿を募集します。奮って御執筆くださるようお願い致します。

内 容： 言語文化研究・語学教育に関する論文。
文学作品等を対象とする言語学・文献学等の方法を駆使した研究も含む。

資 格： 1. 本学外国語学部専任教員（客員教員、特任教員を含む）
2. 本学OG、OB教員
3. 共同研究の場合は第一執筆者が該当者であること
4. 客員研究員、外国人特別研究員、交流院生。
5. 本学大学院外国語学研究科博士課程後期課程に在籍、修了の博士
6. その他編集委員会が適格者として認めたもの（推薦書を必要とする場合もある）

投稿申込：平成26年10月31日（金曜日）16:00迄に、板橋校舎2号館6階語学教育研究所宛に提出する。
（※郵送の場合は10月24日（金）必着）

原稿提出締切：平成26年12月12日（金曜日）16:00迄 時間厳守
※郵送の場合は書留郵便にすること（上記期日までに必着）

投稿規程：

1. ワープロ原稿とする。横書き全角36字28行A4用紙20枚図版・レジューメを含む。欧文の場合は半角66字28行A4用紙20枚以内とする。必ずCD-R（またはUSBメモリ）に保存した ファイルを添付すること。
2. 未発表の完成された原稿であること。
3. 本文以外の言語のレジューメを論文の前に付すこと。欧文のレジューメの場合もそれに準ずる。（日本語、中国語は400字以内、欧文は300語以内）
4. 論文の題目は日本語及び中国語原稿には欧文、欧文原稿には日本語を付記する。
5. 欧文タイトルの書式は、編集委員会に一任すること。
6. 印刷所等は語学教育研究所に一任すること。
7. 抜刷り贈呈は30部とする。増刷分については個人負担とする。
8. 増刷希望の場合、事前に執筆申込書に増刷部数を明記する。
9. 規定枚数を超えた場合は、縮小または分割掲載を依頼することがある。
10. 提出された原稿の審査による採否及び、ジャンルの特定は一切編集委員会に任せること。
11. 母語でない言語での論文は必ず、事前にネイティブ・チェックを受けること。

校 正： 著者による校正は初校のみとする。内容及びヘッダー、ページ番号など関連付随事項に関して、著者の責任において校正のこと。各校正の提出期限までに未提出の場合は、掲載を見合わせる場合がある。新規加筆は認めない。

発行日：平成27年3月中旬 発行予定

原稿提出先：大東文化大学語学教育研究所 〒175-8571板橋区高島平1-9-1 (Tel03-5399-7330)

編集委員長：寺村 政男

語学教育研究所創設 30周年記念フォーラム 申請書

平成26年 月 日

編集委員長 寺村 政男 殿

氏名: _____

所属学部・学科名: _____ 学部 _____ 学科 _____

電話番号: _____ TEL: _____

Eメールアドレス: _____ Eメール: _____

題目: _____ 和タイトル: _____

_____ 欧文タイトル: _____

氏名(ローマ字): _____

氏名(漢字): _____

原稿提出方法:
(該当番号に○をしてください。) 1. USBメモリー 2. CD-R(RW) 3. その他()

原稿形態: _____ 使用OS名: _____

使用ワープロソフト名:(_____ ver. _____)

使用文字入力ツール(IME) 名:(_____ ver _____)

原稿枚数: _____ 枚 ※投稿規程1を参照のこと

抜刷増刷: _____ 部 ※掲載決定の場合、無料贈呈(30部)を除いた部数を記入のこと。

校正方法:
(該当番号に○をしてください。) 1. PDFによる校正(メール) 2. 紙での校正

「2. 紙での校正」を選択した場合は、
校正原稿の受取方法を選択してください。
(該当番号に○をしてください。) 1. 大学で受取(メールボックス、手渡し等) 2. 郵送にて受取(自宅へ送付)

「2. 郵送にて受取る(自宅へ送付)」 郵便番号: _____

を選択した場合は、ご住所をご記入ください。

住所: _____

論文の電子化に係る許諾について

※ 上記の論文等を大東文化大学または同大学が委託する機関において電子化し、公開することについて

1. 承諾する 2. 承諾しない * 承諾されない場合は掲載できない場合があります

※執筆申込書は、平成26年10月31日(金)16時まで 語学教育研究所必着のこと